



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場会社名 ニチアス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5393 URL http://www.nichias.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武井 俊之
 問合せ先責任者(役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 富田 雅行 (TEL) (03)4413-1111
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	130,035	5.9	14,285	44.1	14,318	39.0	9,715	47.1
28年3月期第3四半期	122,755	7.2	9,912	24.2	10,298	13.7	6,604	23.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 8,663百万円(48.3%) 28年3月期第3四半期 5,840百万円(△20.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	73.12	71.43
28年3月期第3四半期	51.89	48.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	167,664	92,155	54.5
28年3月期	154,922	85,665	54.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 91,362百万円 28年3月期 84,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	9.00	—	12.00	21.00
29年3月期	—	12.00	—		
29年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	2.7	17,300	14.5	16,800	8.5	11,300	69.4	84.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年3月期3Q	135,623,834株	28年3月期	132,804,711株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	10,754株	28年3月期	87,112株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

29年3月期3Q	132,875,848株	28年3月期3Q	127,286,657株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(企業結合等関係)	11
4. 補足説明資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境は改善基調で推移し、全体としては緩やかな景気回復が続きました。また、海外では米国が底堅く推移し、中国をはじめとする新興国では景気に持ち直しの動きが見られました。

このような状況の中、半導体製造装置向け製品の需要が高水準で推移した高機能製品部門と巻付け耐火被覆材をはじめとする非住宅部門の需要が堅調に推移した建材部門を中心に売上高が増加したため、当社グループの売上高は、前年同四半期に対し5.9%増の1,300億35百万円となりました。

一方利益面では、営業利益が142億85百万円、経常利益が143億18百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が97億15百万円と前年同四半期と比較し、それぞれ44.1%、39.0%、47.1%の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別売上高の状況は以下のとおりです。

プラント向け工事・販売については、メンテナンス需要を取り込んだ工事及び販売部門が堅調に推移したため、売上高は前年同四半期に対し5.8%増の376億27百万円となりました。

工業製品については、ふっ素樹脂製品、シール材製品等の需要が堅調に推移したため、売上高は前年同四半期に対し2.0%増の306億64百万円となりました。

高機能製品については、半導体・液晶製造装置向け関連製品の需要が高水準で推移したため、売上高は前年同四半期に対し22.3%増の138億18百万円となりました。

自動車部品については、北米を中心に海外需要が堅調に推移したため、売上高は前年同四半期に対し2.7%増の271億66百万円となりました。

建材については、巻付け耐火被覆材の需要が増加したことに加えフロアの大型物件の完成計上が寄与し、売上高は前年同四半期に対し7.0%増の207億58百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、完成工事未収入金が21億57百万円減少しましたが、現金及び預金が40億88百万円、建設仮勘定が33億97百万円、未成工事支出金が30億1百万円、投資有価証券が17億33百万円、受取手形及び売掛金が11億52百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して127億42百万円増加の1,676億64百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、新株予約権付社債が25億75百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が35億28百万円、社債が24億円、未成工事受入金が21億72百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して62億52百万円増加の755億9百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、為替換算調整勘定が25億49百万円減少しましたが、利益剰余金が65億24百万円、その他有価証券評価差額金が11億25百万円、資本金が7億7百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して64億90百万円増加の921億55百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して40億47百万円増加し238億48百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は153億80百万円（前年同四半期は68億2百万円の獲得）となりました。

これは、法人税等の支払額45億67百万円、たな卸資産の増加額35億89百万円等により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益139億64百万円、仕入債務の増加額28億25百万円、減価償却費28億23百万円、未成工事受入金の増加額21億77百万円等により資金が増加したことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は79億30百万円（前年同四半期は34億38百万円の支出）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出59億円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出17億83百万円等により資金が減少したことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は26億67百万円（前年同四半期は35億36百万円の支出）となりました。

これは、社債の発行による収入19億83百万円等により資金が増加しましたが、配当金の支払額30億88百万円、自己株式の純増加額15億18百万円等により資金が減少したことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しております。そのため、現時点において平成28年11月7日に発表いたしました平成29年3月期通期の業績予想は修正しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,352	24,441
受取手形及び売掛金	37,889	39,042
完成工事未収入金	16,453	14,295
商品及び製品	9,345	9,633
仕掛品	1,341	1,707
原材料及び貯蔵品	6,018	5,977
未成工事支出金	4,680	7,682
繰延税金資産	1,708	1,315
その他	2,245	3,008
貸倒引当金	△13	△9
流動資産合計	100,022	107,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	42,424	42,461
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,589	△29,177
建物及び構築物(純額)	13,835	13,283
機械装置及び運搬具	64,697	63,056
減価償却累計額及び減損損失累計額	△58,238	△56,528
機械装置及び運搬具(純額)	6,458	6,527
土地	13,647	14,028
リース資産	370	304
減価償却累計額	△216	△154
リース資産(純額)	153	149
建設仮勘定	1,304	4,701
その他	7,573	7,919
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,999	△7,021
その他(純額)	573	897
有形固定資産合計	35,972	39,588
無形固定資産		
ソフトウェア	1,557	1,276
その他	436	396
無形固定資産合計	1,993	1,673
投資その他の資産		
投資有価証券	12,535	14,269
退職給付に係る資産	274	503
繰延税金資産	584	775
その他	3,576	3,807
貸倒引当金	△38	△46
投資その他の資産合計	16,933	19,308
固定資産合計	54,899	60,569
資産合計	154,922	167,664

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,878	29,407
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	5
短期借入金	14,197	13,859
未払金	4,416	4,238
未払法人税等	2,593	1,940
未成工事受入金	659	2,831
賞与引当金	2,398	1,899
その他	2,631	3,233
流動負債合計	52,775	57,414
固定負債		
社債	8,000	10,400
新株予約権付社債	2,575	—
長期借入金	300	840
繰延税金負債	937	1,564
退職給付に係る負債	3,415	3,864
その他	1,253	1,424
固定負債合計	16,481	18,094
負債合計	69,256	75,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,421	12,128
資本剰余金	13,314	13,652
利益剰余金	58,281	64,805
自己株式	△33	△10
株主資本合計	82,982	90,574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,606	5,731
為替換算調整勘定	363	△2,185
退職給付に係る調整累計額	△3,073	△2,758
その他の包括利益累計額合計	1,896	787
非支配株主持分	786	793
純資産合計	85,665	92,155
負債純資産合計	154,922	167,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	89,695	93,925
完成工事高	33,060	36,110
売上高合計	122,755	130,035
売上原価		
商品及び製品売上原価	66,532	66,580
完成工事原価	28,414	30,442
売上原価合計	94,947	97,023
売上総利益	27,808	33,012
販売費及び一般管理費		
販売費	5,684	5,745
一般管理費	12,211	12,981
販売費及び一般管理費合計	17,895	18,726
営業利益	9,912	14,285
営業外収益		
受取利息	35	30
受取配当金	291	312
受取賃貸料	211	232
持分法による投資利益	52	48
その他	177	250
営業外収益合計	767	874
営業外費用		
支払利息	142	135
為替差損	78	477
その他	160	228
営業外費用合計	381	841
経常利益	10,298	14,318
特別利益		
固定資産売却益	6	7
子会社清算益	35	—
特別利益合計	41	7
特別損失		
固定資産除売却損	80	154
災害による損失	—	207
特別損失合計	80	361
税金等調整前四半期純利益	10,259	13,964
法人税、住民税及び事業税	2,610	3,768
法人税等調整額	977	432
法人税等合計	3,588	4,201
四半期純利益	6,671	9,763
非支配株主に帰属する四半期純利益	66	47
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,604	9,715

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	6,671	9,763
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	845	1,125
為替換算調整勘定	△1,724	△2,542
退職給付に係る調整額	47	317
その他の包括利益合計	△830	△1,099
四半期包括利益	5,840	8,663
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,816	8,645
非支配株主に係る四半期包括利益	23	18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,259	13,964
減価償却費	3,412	2,823
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	50	65
賞与引当金の増減額(△は減少)	△464	△529
受取利息及び受取配当金	△326	△342
支払利息	142	135
為替差損益(△は益)	99	260
売上債権の増減額(△は増加)	1,728	1,479
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,398	△3,589
仕入債務の増減額(△は減少)	60	2,825
未払金の増減額(△は減少)	△409	△275
未成工事受入金の増減額(△は減少)	773	2,177
子会社清算損益(△は益)	△35	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,128	△228
その他	246	976
小計	11,011	19,744
利息及び配当金の受取額	326	342
利息の支払額	△136	△138
法人税等の支払額	△4,400	△4,567
法人税等の還付額	0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,802	15,380
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△153	△118
有形固定資産の取得による支出	△3,140	△5,900
有形固定資産の売却による収入	7	70
無形固定資産の取得による支出	△151	△121
貸付けによる支出	△23	△1
貸付金の回収による収入	62	26
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,783
その他	△39	△102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,438	△7,930
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△525	628
長期借入れによる収入	300	500
長期借入金の返済による支出	△675	△1,100
社債の発行による収入	—	1,983
社債の償還による支出	△450	—
配当金の支払額	△2,089	△3,088
自己株式の純増減額(△は増加)	△23	△1,518
非支配株主への配当金の支払額	△9	△11
その他	△62	△61
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,536	△2,667
現金及び現金同等物に係る換算差額	△133	△735
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△306	4,047
現金及び現金同等物の期首残高	14,460	19,800
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	385	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,539	23,848

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成28年5月9日開催の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式1,793,000株を1,499百万円で取得いたしました。

また、当第3四半期連結累計期間において、2017年満期円貨建転換社債型新株予約権付社債の転換に伴い、資本金が707百万円、資本剰余金が330百万円増加し、自己株式を1,532百万円処分しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の残高は資本金が12,128百万円、資本剰余金が13,652百万円、自己株式が10百万円となっております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラント 向け 工事・販売	工業製品	高機能 製品	自動車 部品	建材	計		
売上高								
外部顧客への売上高	35,550	30,060	11,297	26,440	19,406	122,755	—	122,755
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,550	—	—	—	5,550	△5,550	—
計	35,550	35,610	11,297	26,440	19,406	128,305	△5,550	122,755
セグメント利益 又は損失(△)	2,196	4,165	1,538	3,247	△1,235	9,912	—	9,912

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラント 向け 工事・販売	工業製品	高機能 製品	自動車 部品	建材	計		
売上高								
外部顧客への売上高	37,627	30,664	13,818	27,166	20,758	130,035	—	130,035
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,922	—	—	—	5,922	△5,922	—
計	37,627	36,586	13,818	27,166	20,758	135,958	△5,922	130,035
セグメント利益	3,160	4,580	2,497	3,244	802	14,285	—	14,285

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告事項はありません。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 日本ラインツ株式会社

事業の内容 自動車部品の製造並びに販売

② 企業結合を行った主な理由

当社グループは中期経営計画において「さらなる事業の成長と収益性の追求」「改善、効率を意識した経営の推進」の経営目標を掲げ、“持続的競争力のある会社へ”の構築を進めております。

このたび子会社化する日本ラインツ(株)は、自動車部品製造会社で、高負荷エンジンから大容量ディーゼルエンジンのシリンダーヘッドガスケットなど、エンジンまわりのシール材に加え、防熱・遮熱部品、排気系部品などの自動車部品の開発・製造・販売を行っており、高い技術力を有している会社です。

同社は当社と事業領域が密接に関連しており、両者が保有する独自の技術力、ネットワークを融合し最大限活用することで高いシナジー効果を期待でき、お客様のニーズにお応えすることができると考えております。

このようなことから、当社グループおよび当社自動車部品事業の持続的な成長や企業価値向上に資するものと判断し、今般の株式取得を決定いたしました。

③ 企業結合日

平成28年11月30日(株式取得日)

平成28年12月31日(みなし取得日)

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

日本ラインツ株式会社

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として、株式を取得したためであります。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

みなし取得日を平成28年12月31日としているため、当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得対価	現金	2,680百万円
取得原価		2,680

(4) 主要な取得関連費用内訳及び金額

アドバイザー費用等 188百万円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

のれん及び負ののれんは発生しておりません。

4. 補足説明資料

平成29年3月期 第3四半期決算発表 補足資料

平成29年 2月 6日

ニチアス株式会社

(1) 連結主要数値の推移

(単位:百万円)

	第3四半期累計			通期					
	平成28年3月期	平成29年3月期		平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	
	実績	実績	前期比増減率	実績	実績	実績	実績	予想	前期比増減率
売上高	122,755	130,035	5.9%	137,008	147,118	158,939	170,430	175,000	2.7%
営業利益	9,912	14,285	44.1%	9,414	10,216	11,490	15,104	17,300	14.5%
営業利益率(%)	8.1%	11.0%		6.9%	6.9%	7.2%	8.9%	9.9%	
経常利益	10,298	14,318	39.0%	9,752	11,057	12,913	15,480	16,800	8.5%
経常利益率(%)	8.4%	11.0%		7.1%	7.5%	8.1%	9.1%	9.6%	
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	6,604	9,715	47.1%	5,936	6,317	7,532	6,669	11,300	69.4%
当期純利益率(%)	5.4%	7.5%		4.3%	4.3%	4.7%	3.9%	6.5%	
1株当たり当期(四半期)純利益(円)	51.89	73.12	40.9%	49.81	52.89	62.84	51.88	84.86	63.6%
総資産	158,998	167,664	5.5%	135,401	141,311	156,234	154,922	—	—
純資産	89,353	92,155	3.1%	62,299	67,956	78,893	85,665	—	—
自己資本	88,577	91,362	3.1%	61,291	67,276	78,132	84,879	—	—
自己資本比率(%)	55.7%	54.5%		45.3%	47.6%	50.0%	54.8%	—	—
有利子負債	26,176	26,040	△ 0.5%	36,289	33,825	33,830	25,840	—	—
有利子負債比率(%)	16.5%	15.5%		26.8%	23.9%	21.7%	16.7%	—	—
設備投資額	3,167	6,366	101.0%	6,537	8,299	2,788	4,287	10,000	133.2%
減価償却費	3,412	2,823	△ 17.3%	3,260	3,802	4,659	4,598	3,900	△ 15.2%
研究開発費	4,062	3,971	△ 2.2%	5,189	5,545	5,602	5,460	5,500	0.7%

(2) 四半期連結業績推移

(単位:百万円)

	平成28年3月期				平成29年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	前期比増減率
売上高	38,648	42,672	41,435	47,674	39,230	45,473	45,332	9.4%
営業利益	3,140	3,567	3,204	5,191	3,876	5,000	5,408	68.8%
営業利益率(%)	8.1%	8.4%	7.7%	10.9%	9.9%	11.0%	11.9%	
経常利益	3,416	3,701	3,180	5,182	3,639	4,716	5,962	87.5%
経常利益率(%)	8.8%	8.7%	7.7%	10.9%	9.3%	10.4%	13.2%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,071	2,429	2,103	65	2,378	3,275	4,062	93.1%
四半期純利益率(%)	5.4%	5.7%	5.1%	0.1%	6.1%	7.2%	9.0%	

※本資料に掲載されている現在の計画、見通しなどのうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、
 これらは現在入手可能な情報から得られたデータを会社の判断に基づいて示しております。
 従って、実際の業績は様々な要因により、これら業績の見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。